

# よしなりタイムス 2014秋号

公明党は、9月21日に結党50周年を記念する第10回全国大会を盛大に開催しました。山口那津男代表は「不変の原点である“大衆とともに”の立党精神をみなぎらせ、“次の50年”への新たな党の基盤を築き、次代を担う人材群を輩出していく。全身全霊で闘い抜く」と強調しました。

党全国大会は、国民の期待、衆望を担い発展してきた公明党の原点を確認し、新たな躍進を誓い合って“次の50年”へ力強く出陣する大会となりました。あいさつで山口代表は、公明党50年の歩みを振り返り、「日本の政治の中で50年の歴史を刻み、創立者のもとで節目を迎える政党は唯一、公明党だけであり「さらに50年の星霜を乗り越えたのは、何よりも党員、支持者の皆様が真心からご支援くださった賜物」と謝意を表しました。

さらに、石井政務調査会長より「地方創生」への政策提言がされました。提言の柱には高齢者をはじめとして住民が元気に安心して暮らせ、女性や若者が大きく活躍できる社会づくりをめざして、①支え合う地域づくり、②魅力ある地域づくり、③安心な地域づくり、④活力ある地域づくりの四つの「地域づくり」の柱を掲げました。

## よしなり伸一後援会による議員活動報告会を開催しました。

### 告会を開催しました。

8月9日(土) 12時から「島方公民館」において開催しました。約80人の方々

に参加をいただきました。



当日は、はじめに手塚一清会長より挨拶を頂きこの一年間の私の活動に対する評価と励ましをいただきました。私の議員活動報告では、市民相談に対する対応や那須塩原市議会として開催をした議会報告会の内容報告を行いました。

その後、懇親の場となり、流しそうめんや焼肉で楽しい時を過ごしました。流しそうめんでは大人も子供も大きな声を出しながら大いに楽しみました。また、後援会の方より、鮎の塩焼きを会場で焼いていただき多くの方々舌鼓を打ちました。

あらためて、多くの方々に支えられていることを感じる後援会となりました。

# 実績の報告

- 昨年、5月に下水道整備に対する署名簿と合わせて要望書を阿久津市長に提出し、今年8月から下水道整備工事が始まりました。具体的には、東那須野地域の島方地区の整備です。要望活動にご協力いただいた方々に感謝致します。



- 長年の地域の祈願であった熊川に架かる「学校橋」の架け替え工事が10月1日より始まります。完成は平成27年の秋頃となります。その間は、車両の通行はできませんが、自転車や歩行は、仮橋がかかることで通行できます。



## ・ ・ ・ 街頭演説の開催について ・ ・ ・

公明党那須塩原支部では、毎月定期的に街頭演説を開催しています。会場は、那須塩原駅前や西那須野地区のヨークベニマル前などで行っています。見かけた際には声をかけて頂ければ幸いです。

